

# プラザニュース

(c)1999 Atsugi City Multimedia Volunteer

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711



**過信は禁物！！  
慌てちゃダメ！！**

## 「ウィルス」 & 「偽警告」でも…、慌てちゃダメ！！

皆さんはパソコンを使うときにどのようなことに気をつけていますか？

最近ニュースでもいろいろ話題になっていますね。

「自分は大丈夫」と思っている、手口も巧妙になってきて、どこに落とし穴があるかわかりません。今回はセキュリティ対策を中心にお話します。

先日、友人から「パソコンが”ウィルスに侵された～”とずっと喋ってる。どうしよう」というSOSがきました。

### ☆OS（基本ソフト）を最新のものに

Windowsなら「update」を自動更新にして最新の状態を保ちましょう。

### ☆セキュリティ対策ソフトを入れる

いろいろありますがどれかひとつ入れておくことをお勧めします。無料のものはウィルス検知機能はありますが、それ以外の機能がないことが多いので、有料版をお勧めします。ただ、高価なソフトを入れたからといって安心してはいけません。

セキュリティ対策ソフトは万能ではないので、ソフトに頼らず、日頃から注意することが大切です。

#### セキュリティ対策ソフトの注意点

- ・2つ以上のセキュリティ対策ソフトをインストールしない。パソコンを買ったときに既にセキュリティ対策ソフトが入っていたら、新しく入れる場合は古いのを削除してから。
- ・対策ソフトが未対応のウィルスは除去できません。常にアップデートして最新の状態にしておくことが重要です。
- ・セキュリティ対策ソフトは1年間や3年間など有効期間があります。期限を過ぎてしまうとソフトが動かなくなるので、期限が切れる前に更新しましょう。

### ☆「偽警告」にだまされるな

これは最近急増中の「サポート詐欺」の一つです。インターネット閲覧中に偽警告が表示されます。また、パソコンだけではなく、スマホでも発生します。

「ウィルスを検出した」「バッテリーがウィルスで感染・損傷した」など警告の種類はさまざまですが、実際は検出も感染もありません。それを口実に「ウィルス除去アプリ」をインストールさせ、本当にウィルスに感染させたり、電話をさせて遠隔操作でサポートを行ったと見せかけて代金を請求することを目的としています。手口は年々巧妙となって、ブラウザを閉じてもパソコンが警告を発し続けたり、スマホの場合はバイブレーションし続けることもあるようです。このため余計に慌ててしまい、被害拡大の原因になっています。このような場合は、「強制終了」してしましましょう。

そんな経験のある人もない人も参考になるサイトです。

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）では偽警告の手口に対する被害の予防、および被害時の自己解決を容易にするセルフチェック診断チャートを公開しているほか、対処方法などを確認できますので、参考にしてください。セルフチェック診断チャート

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20160929.html>



**チェック！チェック！！**

問題です。次の中でやってはいけないことはどれでしょう

- 「抽選で100名に1万円プレゼントします」と知らない会社からメールが来たので、受取先の住所、氏名、電話番号等を記入して返信した。
- 動画サイトをみていたら「登録完了しました。利用料2万円を振り込んでください」と出てきたが、登録した覚えがないので、取り消してもらおうとそこに書いてある電話番号に電話した。
- ネットを見ていたら、「あなたのPCに不具合を見つけました。今すぐ対処してください」と出てきたので、そこのボタンをクリックして対処しようとした。
- かわいい孫を皆にみてもらいたいので、Twitterとブログにアップした。
- サイトを見ていたら、「あなたの情報を受け取りました。削除してほしいければ2万円振り込んでください」と出て、自分のPCの情報や自宅の位置まで表示されたので、怖くなって振り込んだ。



答えは裏ページにあります。



# マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。  
場所は、情報プラザです。

「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。  
申込後のキャンセルは、早めに連絡をして下さい。

## 《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

### 初心者のためのパソコン講座

日 時：毎週土曜日の10時～12時  
定 員：16名（何回でも受講できます）

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

#### 講座日程



	6月	7月	8月
文書作成 (応用)	(表の活用) 3日	(名刺) 1日	(文書の体裁) 5日
パソコンの基礎	10日	8日	12日
インターネット	17日	15日	19日
表計算	(健康管理表) 24日	(基礎) 22日	(住所録) 26日

※7月29日(土)は、お休みです。



### パソコンの手ほどき

日 時：毎週木曜日と土曜日の10時～12時  
定 員：木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンを行います。  
また2～3名のグループレッスンも可能です。  
\*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。

### 木曜の実習教室（連続基礎講座）

日 時：木曜日の10時～12時（不定期）  
定 員：6名（開講日に連続して出席できる方）

市販のテキスト（受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます）を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。  
\*内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせ・開講初日の3週間前を予定しています。

### 質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日の10時～12時

予約は不要です。質問・相談など（15分程度）がある場合には、直接おいでください。

## コラムくらぶ

### 身に覚えのない宿泊予約

普段スケジュールの管理をスマホのアプリで行っています。

Google との同期が取られていて、宿の予約連絡などを gmail 宛に送ると自動的にスケジュール表へ追記されとても便利です。ところが、先日出張へ行ったのですが、なぜかその出張の現地移動の航空便と宿泊先とその日程までも記載されていました。航空券も宿も現地支店で取ってもらったので自分の gmail アドレスは使用していません。会社のメール宛に PDF で資料を送ってもらっただけなのになぜ？また、GW 中はずっと出張だったにも関わらず、伊豆半島の宿へ5月5日に宿泊する予定が知らないうちにスケジュール登録されていました。



身に覚えのない予約だったのと、宿名を検索すると実在する宿だったので、確認の連絡を入れたところ、同じような連絡が 500 件ほどあったとのこと。名前を告げ予約が入っていないことを確認し安心しました。勝手に予定登録されるのも迷惑ですが、そのような問い合わせが 500 件もとなると、宿側は人件費に絡む相当な迷惑です。

本当に予約が入っていたとしたら、スケジュール管理アプリ等で気付かなかっただろうなっていたのか、どちらに非があり保証はどうなるのか…。原因がどこにあるかわかりませんが、便利さの上にやはり怖さも潜んでいるなど感じました。

(N<sup>o</sup>)

#### 問題の答

すべて、やっではいけないことです

#### ◇ A, B, C, Eについて

無視するのが正解です。返答すると相手に電話番号や住所が知られてしまいます。そして、今後、何度も連絡してくるかもしれません。

#### ◇ Dについて

誘拐の原因を作ってしまうということで、特にアメリカなどでは 禁止事項として浸透しています。写真に GPS 情報が付加されていると、自宅などを特定されてしまいますし、そうでなくても、今までの書き込みからどの辺りに住んでいるか推測されてしまいます。Twitter やブログは、世界中に発信されてしまいますので当然注意が必要ですが、Facebook など公開範囲が限定できるものでも「いいね」などで公開範囲が広がってしまうので載せない方が良いでしょう。